

協同組合富山県商業振興センター

ショッピングセンター、商店街が組織化しスケールメリットを創出

住 所	〒939-0627 富山県下新川郡入善町栲山1336		
電話番号	0765-74-9100	U R L	http://www.cosmo21.org/tssc/
設 立	平成24年11月	出 資 金	6,000千円
主な業種	共同店舗等商業施設	組 合 員	8人

■背景と目的

共通商品券からギフトカードへの移行と同時に、買い物客の利便性を高めることを目的に共同でクレジットカード決済の導入を図る。平成24年1月、富山県共同店舗運営協議会に属する11カ所のショッピングセンター（SC）が参加し、クレジットカードの実務処理を手掛ける事業協同組合として「協同組合富山県商業振興センター」が設立された。

■事業・活動の内容と手法

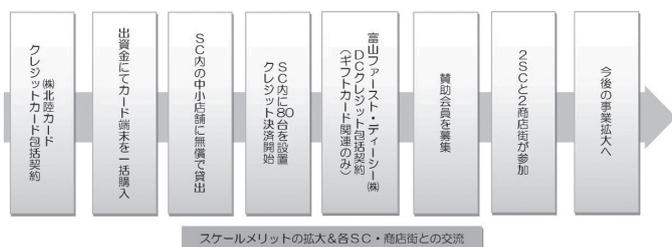
クレジットカード事業については、カード会社とクレジット包括契約を結び、運用システムを構築。11のショッピングセンターによる出資金でカード端末費用を負担し、ショッピングセンター内の中小店舗に無償で貸し出すこととして中小店舗に80台を設置し、クレジットカード決済をスタートした。その後、会員数増加により端末台数も当初目標としていた100台を上回り160台に増加した。利用額の増加に応じ、交渉によって料率を下げることに成功した。

ギフトカード事業においては、堅調な需要もあって販売額は伸びており、販売手数料の増加に加え、運営コストも削減された。また、JCB・VISAなどのギフトカードを扱うことにより来店客層の広がりも見られた。

今後については、順調に推移しているクレジットカード事業・ギフトカード事業を伸ばすことにより、収益・組織基盤を固めることに注力していく。会員数増加については、業種の垣根を超えて、幅広く賛助会員を募ることを検討している。また、新規事業についても勉強会や検討を重ね、共同購入（システム導入も含む）、共同販促などを実施することにより、業務効率化・コスト削減・集客力向上を実現できる事業についても積極的に取り組んでいく。

■成果

クレジットカード会社と包括業務提携し、各店舗にクレジットカード端末を設置、顧客の利便性が向上したことによって集客力が向上。また、スケールメリットによって料率の削減を実現した。さらに、賛助会員を募集し、2SCと2商店街の参加が実現したため、取扱金額・カード端末設置数ともに当初目標を超える結果となった。



▲富山県商業振興センター 事業推移概要図



▲ギフトカード売場

クレジットカード端末▶



クレジットカード会社と共同店舗等複数の商業施設を一本化した窓口との包括業務提携により、スケールメリットを形成して料率の低減等を実現。